臺灣昌新報夕刊
七月十四日
發行人兼編輯人　佐々木々
臺北市榮町一丁目四番地
發行所　臺灣日日新報社
（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十三年七月十五日（金曜日）

萬國博

事變終了後まで延期に決せん

商工省議決定　あす閣議へ

【東京十四日發同盟】商工省では十四日午前十時より省内大臣室に池田商相、村瀬次官以下各局長會合協議した結果萬國博覽會は事變終了後まで延期し後日を期して盛大に擧行すること、既に發賣せる前賣券は抽籤を繼續しその開催期まで有效とすること

に決定十五日の閣議に商相より提案方を求めることになった

事變處理と同時に

貴院改革に着手

首相の積極的所見

【東京十四日發同盟】議會制度調査會は十三日午後首相官邸に開會、廣上近衛首相が各委員の意見に對し、總括的に左の如く答辯、問題に對する政府の根本的所見を披瀝したことは注目される

一昨年貴族院改革の必要が認められ貴族院時局調査會の設置が決定されたのであるが、鋭意努々支那事變處理に專念したため具體的にこの問題を考慮する遑がなかったが事變處理の方針も定つたので、貴族院改革についても事變終了まで待つ譯にも行かぬので事變處理と同時に手をつけた次第である、貴族院改革については衆議院の上提出したいと考へてゐる

滿洲國の生産礎材

内地供給を增加

物資動員に强力援助

【東京十四日發同盟】先般東京に開催された日滿國防政府の會合は日滿を通ずる物資綜動員計畫に關する滿洲國側の要望に對し、これが最近における滿洲國五ヶ年計畫の急速なる進行に伴ひ今後滿洲國に於ては生産擴充の日本内地に對する供給を從來より增加し、積極的に内地の物資綜動員計畫に强力なる援助を與ふることとなつた、即ち今秋十月より十二月に至る間の昭和製鐵の第三次第四次計畫に依る七百噸爆の基の完成に依り年產百万噸の銑鐵生產力が增大するがこれは殆ど内地に供給することとなり又石炭に就ても從來より二千万噸以上の增產を行ふことになつた

精々一億元程度

蔣政權の在外正貨

【天津十三日發同盟】那變前、國民政府最後の援助口銀塔と目

三次第四次計畫に依り年產百万噸の銑鐵就ては本年中に日滿兩國の間の物資交換に就ても從來より二千万噸以上の增產を行ふことになつた

重慶より海港へ

唯一の陸上交通路

一外人によって明かにさる

【上海十三日發同盟】重慶來信によれば一外人商人は漢口から長沙を經由して重慶に到着したが過去の記錄を踏襲して十三日重慶に到着、重慶より海港に通ずる唯一の陸上交通路の概況が明かにされた、それによると重慶より海港に達するには原則として陸路より

"商品には必ず價格を標示せねばならぬ"
暴利取締令の改正から

【東京十三日發本社特電】今回の暴利取締令改正で最も脚色のある点は一切の商品には必ず價格を標示せねばならなくなつた事で官廳では出來るだけ商品に正札を附けることを奬勵しその實行を期待するのであるが一般商店では時價に支配されるものもあるので一律に價格標示を強要するのでなく外觀として行商人、露天商人、飴菓子屋、煎餅屋、立賣者、荷車小賣商、駄菓子屋、入れ歯屋等の如き從來正札を附けることが困難なものは除外例としてその他の商店でも一律に價格標示を強要するものではなく從來通り値切つて買ふことも出來る譯である、臨時物價委員會では今後の物價引下げ方針として暴利取締令により取締られることになり過去三箇月以内の價格に據つて三箇月後の標準價格を決定することになつた

今度の改正では暴利を貪つて暴利したものだけでなくその恐れがあつたものも取締られることになつてゐる、その他料理店、飲食店では時價に支配されるものもあるので一律に價格標示を強要するのではなく從來通り値切つて買ふことも出來る譯である、臨時物價委員會では今後の物價引下げ方針として暴利取締令により取締られることになり過去三箇月以内の價格に據つて三箇月後の標準價格を決定することになつた

湖口附近に於ける
佐藤部隊の戰死者
十四日原隊より發表

湖口附近の戰鬪に於ける佐藤部隊の名譽の戰死者は次の通り十四日原隊から發表された

△步兵少尉　池本增一（長崎縣）八月上旬左肩部に貫通銃創
△步兵准尉　猪股初藏（靜北市昭和四一六）八月五日右膝部に貫通銃創
△下士官兵　田中榮助（福岡縣市）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　永山佐熊（福岡縣）八月上旬右肩部に貫通銃創
△步兵准尉　吉岡新藏（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　松元金藏（鹿兒島縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　本藤喜吉（鹿兒島縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　大越正人（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　武藤二一五（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　有馬文作（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　阿部定吉（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　永山佐熊（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　吉岡新藏（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　松元金藏（鹿兒島縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　池本增一（長崎縣）八月上旬左肩部に貫通銃創
△步兵准尉　猪股初藏（靜北市昭和四一六）八月五日右膝部に貫通銃創
△下士官兵　田中榮助（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　永山佐熊（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　吉岡新藏（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　松元金藏（鹿兒島縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　本藤喜吉（鹿兒島縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　大越正人（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　武藤二一五（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　有馬文作（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）
△步兵准尉　阿部定吉（福岡縣）七月下旬時疫（腸チフス）

眞面目一方な青年
宮城縣出身の猪股准尉

地に行かれぬ事を殘念がつてゐましたが御父が叶つて第一線に出發して以來、生きて還るは武人として面目ないことだ、子供の事は萬事宜敷くたのむと云ひ殘した、尚も全國の銃後に立派な御奉公が出來ん事を願しいです（東京市淀橋區角筈）

家庭には二人の愛兒
鹿兒島縣出身の福元准尉

したゞけでした（東京は縣元准尉）

柔道初段で背負投が得意
得正秋氏

臺北高商の出身
國武孔氏

名譽の戰死を遂げた佐藤部隊所屬國武少尉は福岡縣嘉穗郡稻築村の出身、臺北高商を卒へ出征前は臺北鐵道部に勤務してゐたもので、家人及び同僚の聲を綜合すると同氏は業務外に於ても眞面目な人物で、柔道は初段資格が最近で其他相撲の選手でもあり出征の時は「生きて歸らぬそつと」と强烈つて出發したとの事である、尚遺族は夫人の他に良巳（よしみ）さんが居る（東京は福岡）

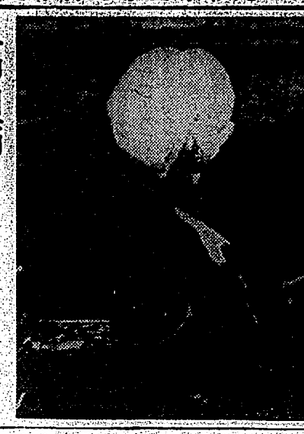
臺灣神社の御用材
塔山の美林から伐採

【基隆電話】十四日午前三時半頃基隆市西一四三番地、新高組製材所より出火、同所は其の附近に於ける唯一の製材所であるので、當局は極力防火に努めたが、折柄の烈風に煽られ、同所の木材に燃え移り、遂に同所の大半を燒失した、尚同火災の爲め隣接の臺灣電力會社基隆出張所の電線が燒け落ちたので、同社では直ちに復舊工事に着手した、尚同火災の爲め同社

高山病は何故起るか？

酸素の減少が主因

谷に降ればすぐ治る



登山シーズンを迎へて、山へ出かける人が多くなりますが、山へ行く人に最も知つておいてもらひたいことは、高山病についての一通りの knowledge です。元も低山ではこの心配はありませんが、富嶽高山を目指す場合には高山病にかかることが多いのです

一般　高山病は何故起るか？といふことを申しますと、知つての通り空氣は地面より高所に上るに從つて薄くなります。海面上では、空氣の密度が最も多く北六〇三の勝力があるのに、四〇〇〇米の高所になれば、四六〇ミリとなります。從つて酸素も他より少いわけです。高山病の主なる原因は、酸素減少のためです。登山の際なには、自身の體力がそれに加はるので、同じ高さの山に登るのにも人身の體力如何は、症狀の輕重を左右します

一般　△海面三千米位至六千米以上の高山に登る時に症狀を起すのですが、個人によつて山の高さに相違があります。

症狀は、先づ呼吸が强く、脈さの元氣がなくなり、少し動けば直ぐに動悸、呼吸は促進して食慾が減退して頭痛やまひを起すことがあります。そして血壓が下り、體溫は稍小となり、チアノーゼを起します。

時と　すると體溫を起し、苦

女　性ホルモンで婦人病が治るかとよく訊ねられますがホルモンだけで治る婦人病は極く少く、一般に一番多い子宮の病氣で治る性質の病氣でないので、從つて内服藥から起るこしけもホルモンでは治らぬと云へます。

子　宮内膜炎は濕疹その他の皮膚にある原因で内部に侵入して起つた内部の疾患で其處が腫脹れる。丁度風邪をひいて喉喉を腫めると、腫脹れ該處が出るのと同樣な樣子が起るので、こしけはつまり其處から斷えず分泌する有毒物です。

そ　してそれが原因で下腹は張り痛み、神經衰弱に續發して、腰が痛む内臟が刺す樣に引張り痛む。頭痛眩暈、昭和不眠ヒステリー等の症狀が起るのです。

そうすると自然腦經にも病根が波及して女性ホルモンの作用が衰へて女性特有の美しさがなくなり眼が活なくなり、眼のふちが黑くなつて來るのです。

下　痢は腸に潰れが出來て食物を吸收する事が出來なくなるからお腹がくだるのです。から下痢止めを何程飲んでも下痢の力が元に戻らねば治らず下痢は止まらない。それと同樣子宮腫瘍の疾患を治さねばこしけは止まらず、美しさも戻らない。只ホルモンだけでは下痢止めと同樣で治から婦人病が治り美しくなる理はない、此の原因と結果をよく弁へて置かねばならないのです。

女　性ホルモンも子宮發育不全や月經閉止期に起る腦下垂體ホルモンの頭痛閉止等に對して用ふると大變效果がありますが、最近研究の結果婦人病として女性ホルモンを使用したものにワセトン球があります

勿　論ワセトン球の治療作用は婦人病こしけの治療にはなくてならぬ殺菌消炎を主眼として專ら用ひ、治療中を緩にし且つ治療を速める爲めに、その他鎭痛收斂、消炎、防腐の與、止血等の治療作用が充分出來る點迄心配されてゐます。

且　つ最近獨逸で廣んに使用される瘢れを止め新らし、皮膚を作り、分泌物をとり除も殺菌力のある觸解强力なVAD が配合されてゐるので、治療上申分がありしかも專門家の用にも批判になつてゐる新發明の婦人藥です

▽ホルモンは治療の一部▽

動物の優良兒（五）

めき〳〵大きくなつた腹鼓の一人つ兒、お母さん鼓は可愛くて可愛くてたまりません「さあ、これはおいしいよ」と自分は食べなくて子供にうまいものを食べさせる。そりや道理、古人曰く「慈母の負き子」

この　發育には高山の氣候になれる事と急激に二氣に高山に登らない事などが必要です。高山になれば、血球や血液はふへるし呼吸器、循環器及新陳代謝の機能も、數日で次第に强り、高山に適應する樣になつてきます。

（醫學博士　稲田種明）

血液病や腦神經、精神病などのある人は絶對に高山は避けなければなりません

高山　病の時は、初心者は先づ身體檢査を受ける必要があり、その上素人の山で身體を檢査し、その旅行方が安全です

ナチス婦人は職業的にも活躍

母性には特別の保護がある

今日「ナチス婦人は、婦人から社會に出て活動する權を奪つてしまつた」といふ聲は、多くの國の人々に抱かれて居る樣ですが、事實はこれと反對で、ドイツの職業婦人の數は一、五〇〇、〇〇〇人といふ驚くべき數字を示してゐます。

そして、家庭以外に働く權利は以前に較べて狹くなつては居ないのです。但し、或種類の職業に於ては婦人の一時的な進出を制限、或は禁止されてゐる事は事實です。之は婦人を抱へて何千人を雇つて居た大人迄に職を與へようとする努力の必然的な結果でありました。

×

ドイツでは、婦人に適さない仕事や體力を酷使し過ぎる樣な仕事に從事させる事はいけないといふ原則を持つてゐます。ですから獨逸に於ては、婦人の爲に其の能力を十分な範圍、無理なく發揮させんとする性に不斷の努力。勞働婦人、特に母體保護を休假制度に於つて歷の保護をあたへる事。その他いろ〳〵母性保護の規則を設けてゐます。

×

勞働に於ける何百万人かの勞働婦人の從事する勞働又は職業の最も代表的なものは、次の樣な種類です。

農業婦人約四六百万人、工業及手工業二七〇万、商業及交通業（一九〇万公共事業九〇万）家事（二三〇万）

この樣に婦人の職業は次の樣な三つの部類に分ける事が出來ます

一、經濟的理由の爲に働く婦人

二、婦人のみが適する勞働乃至職業に從事する婦人

三、生れ付きの才能又は傾向の爲に職業に入つた婦人となります

お茶漬の一品料理

（なまりの紫蘇煮

新しいなまりぶしの皮と骨を去り、細く裂いておきます。梅干の果肉を細く刻み、鰹に入れ少々の煮出汁と砂糖で味をつけ、この中へなまりを入れて炒りつけ、味を調へます。紫蘇の香りと酢味で喰みたくさうつけと成ります。

豚肉味噌和へ

豚肉は適宜の大きさに切り、フライ鍋にバタを少し溶かして炒め汁氣が出てきたら味噌を豚の半量位入れ、砂糖少々加へ炒め和へにする。付合せには酸を用ひます。

雜誌紹介

▲主婦之友（七月號）娘の結婚醫者年の結婚醫者（參百頁）（東京市芝区金杉）日本女性大學の學長羽仁もと子と古川ロッパの明朗問答、夏の起居と食物、夏の安全と兒童の事故防止、夏の安全と兒童の事故防止、夏の安全と兒童の事故防止

江戸桃花陣 (84)

海晉寺潮五郎作
富永謙太郎畫

野獸の群 (十七)

「金が來たら植して上げやせう。先づ、それまでは御厄の方でゆつくりお休み」

書かせた手紙を受取ると、和尚は道圓して、先刻の此處に俗して また、本多を連れて行かせた。

あとは、また二人。

「うまく行きやしたね」

傳吉が言ふ。

「うまく行つた——どうだな、三五郎どん、はいい」

和尚は敷面を脫いで、ひどく機嫌だ。ひら〳〵と卷紙に手紙を掲つて見せる。

三五郎は笑つた。

「あつしア何にもねはねえ。いくらでも證據になんなようがいい。おしやべりは和尚さんのお手のものだ。しかし、あつしア あの野郎をあのまゝ殺しなくてよかつたんだ。この手が、あいつの喉ツこにくい〳〵と絞めつく感觸がまだ殘つてるようで、氣持が惡くつて仕方がなかつた。そいつを離すなア 厭だつたが、いづれは思ひきりそいつがやれるんだと思つて、やつとのことで我慢したんだ」

くわ〳〵と自在に動く自分の手を不思議なものを見るやうに見つめて言ふ。

見殘した樂しい夢を追ひやうな、血にかわいた瞳が、なめすりしてゐるやうな視線の眼つきであつたが、和尚も、傳吉も大きな聲で笑つただけだつた。

「ところで、この手紙どうする？」

「御差圖でも、今夜のうち傳吉どんと一つ走り行つて處はふやないかの。寸前民藏、こんなことによく親類の入りたがるものだからの。どうだい」

「行きやせう。久しぶりに旦一二十兩と言ふ金を拂げるんだ。樂しみでねえこともねえ」

間もなく、傳吉は夜拂けの町に出て行つた。それから しばらく——さすがに、和尚と三五郎とは、ふらり〳〵と貞眠つてゐたが、突然、戸に呼びかけられた。

「御免下さいまし」

聲に聞き覺えて、向ひ合つたまゝ

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
社長 野村惠二 人行發編輯兼
地番 臺北市大和町四丁目 社會 臺灣日日新報社 所行發
電話 代表五八〇二 編輯五八〇三 營業五八〇一番
振替口座臺北二番 定價 本紙一部六錢一ケ月前金八十錢 四ケ月前金八圓 廣告料 特別一行十五字 普通一行 同 五拾錢 圓 記事欄 一行 同 壹圓 廣告面 一行 同 壹圓五拾錢 圓
（第二版）（印刷所 一ケ五九月九日 三 臺北市大和町四丁目 電話 代表五八〇二 編輯五八〇三 營業五八〇一番）昭和十三年七月十五日（金曜日）
第一万三千七百六十四號

社說

國府を乘取る 共產黨 國共の合作と 赤の本性

國民政府の首都は幸くも一年、今や武漢三鎭の攻略目睫に迫るに及び、蔣介石一派の政略は益々逞しきものがあるが、所謂最期抗戰に於て共產黨の本性は愈々ハッキリして來た。國共合作とは言ひながら共產黨が特殊の目標と機術に依つて國民政府を抗戰の泥沼の中に引き込み之を衰微ならんとするものだかその實動は世界共產化の一部隊として行動せんとするに過ぎない。

二

過般漢口で開かれた國民參政會時、全國代表大會に於ては國民參政共產黨の頭相も出席したが發言に於ては國民黨が共產黨に對しても冒頭を有するが如き結果を示した。又元老張謇、國民參政共產黨の如きも共產黨の一員國民黨に關係するかの如き印象を與へるが、然しながら實質的には國民黨の指導權を握らんが爲の共產黨の術策といふが如きは有力なる證拠を得ないのである。即ち共產黨は全力を擧げて抗戰を收めてゐる。大會決議案だる國民參政會の成立、抗戰建國綱領の採擇等の如きは共產黨の主張をよく容れてゐるのである。

三

斯くの如くにして共產黨は國民政府の中に於ゝ喰ひ込んで漸く國民黨の支配的地位を奪かつつある。國共兩黨の協調による抗戰は國民黨の主張であるが、共產黨の主張は國民黨を共產化するにあり、兩者の協調は十二月卅日附西安發の張學良の通電に於ても明かである。即ち張學良は國共兩黨の協調を以て抗戰の基礎とし、國民黨の一黨獨裁を排し、國民黨の一黨獨裁は國家を危くするものであると論じ

基隆商議所官選に異變

一旦內命發表の官選議員を取消し

海南製粉の失格、問題視さる

失敗と同時に判明して居たのであるが既に官選議員として內命を發表されたもので今更取消に關する問題を起しセンセーションを起して居る、右は海南製粉（代表者松村謙次氏）で理由は去る五月二十七日に開催された昭和十二年度の總會で昭和十二年度の決算報告書を可決つたところ稅關から該決算報告書中に取扱手數料收入に關し不正の點ありとして同社に對し過去五箇年間に遡及して關稅約二萬圓の追徵を爲すべき旨の通告があつたからである、右に對し同社では目下關稅當局と折衝中であるが、七月になつて十二年度の總會で問題となつたその理由は海南製粉が基隆所を台北に移轉したため基隆には十數ヶ所の製粉會社あつて各社共に七月、十月、四月、三月、二月、一月、十一月、十二月の順序である、即ち九月を最多として八月之に亞いで多かつたが、前期に比べ今期稍々多かつたのは四月植で二月、十一月、十二月植は目立つて多かつた、農家は二月植を主として新植十二万三千一百九十甲、株出一万五千九百二十二甲となつてゐる

來期原料蔗園の月別作付實績

自作一般とも八月植最多

糖業組合聯合會調査部發表、新式製糖會社の昭和十三、四年期原料蔗園の月別作付面積調べによると昨年期に於ける作付面積が最も多かつたのは八月の三万八千三百四十二甲にして九月の三万三千六百、十二甲之に次ぎ以下七月、十月、四月、三月、二月、一月、十一月、十二月の順序である、即期は九月を最多として八月之に亞いで多かつたが、前期に比べ今期稍々多かつたのは四月植で二月、十一月、十二月植は目立つて多かつた、農家の作付意嚮が如何に旺盛であつたかが判る、之を月別に前年同期と對照すると

	十三、四年期	昨年七月迄二、三年甲	十二、三年期
植付月			
八月	三八、三四二	三八、〇五四	三四、九二一
九月	三三、六〇五	三三、〇五四	三〇、九二一
十月	一九、一〇〇	一九、〇五四	一七、八二一
十一月	一四、〇九五	一四、〇五四	一三、八二一
今年一月	一三、〇九五	一三、〇五四	一二、八二一
二月	八、三四二	八、〇五四	七、九二一
三月	四、九二一	四、九二一	四、九二一
四月	二、九二一	二、九二一	二、九二一
五月	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
計	一二二、三一〇	一一九、三一〇	一〇五、三一〇

次に會社の自作と一般作別に月別作付面積を見ると自作は九月植最も多く七月植之に亞ぎ以下八月、三月、二月、一月、十二月、十一月、十月、四月、五月の順位であるに對し一般作は九月を最多とし八月之に次ぎ以下七月、十月、四月、三月、二月、一月、十二月、十一月、五月の順位である、即ち次の通りである

	自作	一般作
植付別		
昨年七月迄	六、六五四甲	五、六二〇甲
八月	六、〇四五	三、八二一
九月	五、一五二	九、六五三
十月	二、四三〇	三、六五三
十一月	一、四三〇	三、六五三
今年一月	一、四三〇	三、六五三
二月	一、四三〇	三、六五三
三月	一、四三〇	三、六五三
四月	一、四三〇	三、六五三
五月	一、〇〇〇	三、六五三
計	二四、六五四	八八、〇五四

皮革使用、販賣の制限規則を公布

けふより臺灣にも實施

時局の進展は益々一般民需用物資の輸入、製造又は使用を抑制しなければならぬことゝなり、從つて皮革の軍需的重要性に鑑み皮革の輸入、製造、販賣、使用等に關し皮革使用制限規則を定め本日より實施することゝなつた、即ち皮革使用制限規則は皮革製品の販賣價格に關する勅令（十五日附官報）第八十五號「皮革使用制限規則ノ件」を公布即日實施したが低下して軍の要求及輸出確保又は國民生活の安定を期する爲め

★讀書隨筆★ 生きる癩者

濱田隼雄

秋風や門開れたる寺の家

白雨で、学校のゆきかへり、稲日遠の朝の前に、しろじろとひくみはじめた若者が、癩者だときいたとき、僕はただ、つめたい秋風に、二三日、感傷的になつたにすぎなかつた。けれども、このころ北條民雄を読み上げるに終つて、むかしの感傷が、どつにあさはかものだつたと思ふ。

癩の療養所、と、こちらで同情してゐたつもりなのに、かへつて顧者の方に、しやばでみられぬ人間らしさがあり、つぶれかかつた家は生きづまりがある。

上下二冊やゝ分厚くまでは、とてもつらい感じをした。あまりにも無残なので、何度か投げだしたかも知れぬ。が、結局、つづきをよまなければ、ちつとしてゐられない。興味だけで、朝までよみつづけるといふ読書法とは、とてもおろかしいことだ。よろこんで手垢をみてもらつてゐる人の気が知れない。

ところが癩者は、癩であると宣告された瞬間に、肺病が具體的にきまつてしまふ。しかもその肺病は、結核や、思のただれや、関節の無惨さなどで、すでにはじまつてゐる。即ちそれから老人からわれわれは自分の将来をあまり期待しないが、彼らは違ひ、何年のちかの自分をまざまざとみなければならぬ。のこした妻をはじめ、呼吸する他人が、やがての自分といやおうなしに思ひこまなければならぬ。つんぼであることを自覚した音楽家の苦悩、ベートオヴェンの不幸さへ、われわれには縁遠すぎるに癩者たちの苦悩は、われわれから吉郎といふ言葉を完全に剝ひさるいのといはねばならぬ。五つの幸福の次にくる一つの不幸は、即志貴直哉のことばも、慰藉でしかない。まして俗人の聯想は、もうけつして役に立たないのだ。

天刑病とか業病とかいはれる癩者は、たいてい一度は自殺を考へて、大部分は失敗するといふ。そしてこんとは、死ねないことの苦しみまでうけなければならぬ。天刑とゞめさしてしまふには、あまりに大きな苦しみだ。現世苦などと値しました顔つきの坊主でさへ、本心では、生きることは死ぬことだとはほひはしないだらうに、彼らには、亡びてゆく隊舗を持つてゐる。

勇力の連続であり、苦しみを肯定して歩むことの緊張さが、これほど生きることの緊張さが、これほど異であるが、下巻の緊張や日常や雰囲気をよむと、この妖しい作品の強さが、はつきりのみこんで、一層頭が下がる。

「北條は自殺し過ぎた」と良い小説を書く」との友人の言葉は、たしかに彼の姿を美しくみるかはしてゐるのだ。作家は誰でも自分の苦しみを云ふ。けれども彼のやうな絶望を誰がしただらう。誰かこんな苦悩の中で強い生活感をえただらう。

○

僕は、われ〳〵の生活のあまさをしみ〳〵と思ふ。もつたいぶつた態度を軽蔑したくなる。われわれの不幸に関するかぎくはかうしたものでこそつくられる。そんなつもりでこのころ人に話しをしたら、その病的の話しを参らしがつてやがる、といつた風な顔をしたものがある。そんな人には個人感情をすてゝ読んでもらふのである。

○

こてうこめいてゐる。

○

かうした癩者に、なほも生きぬかうとする一群の人々があることを聞る北條民雄は、十分にわれわれの感激を受けるべきだ。

もちろん、中には病院に入つてへんに安心したり、歌や俳句などで郷愁の我を慰めたり、病院の中にもあるといふエロチズムに耽溺したりする人々も、しやばと同じやうに、ただよつと朝笑に値するやうだ。が、北條民雄はさうした人々を描いてゐるのではない。あきらめず、ごまかさず、死までを生き抜かうとする人。ここにこそ、癩者の人間はあるのだ。癩者のヒューマニティがあるのだ。

自分の病苦にあまへてゐる人は、野獣の力を信じないだらう。苦しみと本気に取組まなければ、ヒューマニストにはなり得ない。

「いのちの初夜」は、苦悩癩者も人間であるの叫びである。人間たらんとする努力への出発でもある。以後の作品はすべてこの努力の連続であり、苦しみを肯定して歩むことの緊張さが、これほど生きることの緊張さが、これほど異であるが、下巻の緊張や日常や雰囲気をよむと、この妖しい作品の強さが、はつきりのみこんで、一層頭が下がる。

「北條は自殺し過ぎた」と良い小説を書く」との友人の言葉は、たしかに彼の姿を美しくみるかはしてゐるのだ。作家は誰でも自分の苦しみを云ふ。けれども彼のやうな絶望を誰がしただらう。誰かこんな苦悩の中で強い生活感をえただらう。

○

僕は、われ〳〵の生活のあまさをしみ〳〵と思ふ。もつたいぶつた態度を軽蔑したくなる。われわれの不幸に関するかぎくはかうしたものでこそつくられる。そんなつもりでこのころ人に話しをしたら、その病的の話しを参らしがつてやがる、といつた風な顔をしたものがある。そんな人には個人感情をすてゝ読んでもらふのである。

スコット相 エリオットの文才

"スコット文學は土の思ひ出"

×

エリオット氏はスコット文学は土の思ひ出であり、土の作品であり、土に及ぼす気魄であるといふが、彼の論調して強を認めてゐる。イギリス文学は本質的に階級で貧べるものの激山ある人間の作である。それに反しスコットランドの文学は我食に不自由な人間の姿を出したものである、フランソア・ヴイロンのやうな人間は我食の足らなかつた人間で、イギリス人の作間にゐるよりはスコットランド人を友とする方に親しみを感じるであらうとエリオット氏は考へる。

それからエリオット氏は描れたスコットランドの書いたものの作であることを彼の散文に論細に説明してゐる。それはまた偉大なる文学の多くを作り出したものとよりは、北國にひつと近く生活した國民の作でもある。春はスコットランド人にとつてはいつまでも待ち遠しい気候ではない、スコットランドの牧羊者はイギリスの田園詩の冬よりも他の詩作などについて思ふのである。如何にこの國民の相異が自然に対するスコットランド作家の態度に影響し、彼の細自然の観察を微妙ならしめたかはエリオット氏の数つかの引用によつて説かれてゐる。実際この論文全體がスコットランド文学の上に明るい光明を投じてゐる。

踏切（木版摺刷）　木村啓治　刻盛

待つ人のこころも知らず悠々と黒煙吐いて機関車しばらく（隊人小組）

現代小説 二百續きの休日 立野信之

戀愛小説 関東煮屋の娘 藤澤桓夫

維新讀本 鳥羽城の悲劇 菊池寛

珠玉讀物集

夏の思ひ出　随筆…岡本一平
漁れた窓　川柳…川上三太郎
盗まれた窓　趣味…平岩米吉
香猫の正體　随筆…麻生豊
南蛮の移動警察　実話…濱本浩
國境の少女　コント…伊馬鵜平
猫の耳　随筆…田中吉左衛門
半身不随の冒険　随筆…飛田穂洲
朝の散歩　随筆…三好達治
河鹿　随筆…岡本一平

特選趣味の話題

（趣味と知識を兼ねた夏の宵に相應しい涼風讀物）

魚類談義　理學博士　大島正満
香料の歴史譚　理學博士　堀内利器
ジャンクの眼玉　文學博士　西村眞次
世界の湖沼を語る　理學博士　吉村信吉
臺灣生蠻の生活　理學博士　田中薫
和紙の話　工學博士　小栗捨蔵

隨筆 夏の海・山　窪田空穂

デ杯戦予想記 山岸はどこ迄闘ふか　佐藤俵太郎

實錄小說 仇討馬の村岡　長谷川伸

南海の少年　下村千秋

現代小說 死刑か無罪か　富田一映

讀切小說 女の世界　本庄桂輔

山窩秘話 火取虫　野村胡堂

銭形平次 十七の娘　三角寛

爆笑小說 眞夏の貨物船　小山内龍

映畫小說 鏡に映る女　式場隆三郎

戀愛小說 花嫁いろは帖　小此木禮助

探偵小說 法律の間隙　高木々太郎

明朗小說 幸福な生活　井上良夫

社會小說 南海の少年　下村千秋

隨筆 性慾の統制秘訣　宮田重雄

釣りの讀本　井草光一

大當り十六番芝居集　特輯色々

戀愛小說の最高峰!! 山 林芙美子

◆絢爛！今秋の銀幕

一度は向ふから断り、二度目は此方から求婚を拒んだ女が、今は見すぼらしくうらぶれてドン底の生活に堕ちてゐるのだ。彼は彼女の生活を、汚い魚や藻の世界に誘はれて、廣い運河へわざと押し流されて行く川の流に似てゐると思つた。

週報讀物 無敵花嫁 横井福次郎

珠玉讀物集

夏の思ひ出　随筆…岡本一平
漁れた窓　川柳…川上三太郎
盗まれた窓　趣味…平岩米吉
香猫の正體　随筆…麻生豊
南蛮の移動警察　実話…濱本浩
國境の少女　コント…伊馬鵜平
猫の耳　随筆…田中吉左衛門
半身不随の冒険　随筆…飛田穂洲
朝の散歩　随筆…三好達治
河鹿　随筆…岡本一平

特選趣味の話題

（趣味と知識を兼ねた夏の宵に相應しい涼風讀物）

魚類談義　理學博士　大島正満
香料の歴史譚　理學博士　堀内利器
ジャンクの眼玉　文學博士　西村眞次
世界の湖沼を語る　理學博士　吉村信吉
臺灣生蠻の生活　理學博士　田中薫
和紙の話　工學博士　小栗捨蔵

隨筆 夏の海・山　窪田空穂

デ杯戦予想記 山岸はどこ迄闘ふか　佐藤俵太郎

實錄小說 仇討馬の村岡　長谷川伸

南海の少年　下村千秋

現代小說 死刑か無罪か　富田一映

讀切小說 女の世界　本庄桂輔

山窩秘話 火取虫　野村胡堂

銭形平次 十七の娘　三角寛

爆笑小說 眞夏の貨物船　小山内龍

映畫小說 鏡に映る女　式場隆三郎

戀愛小說 花嫁いろは帖　小此木禮助

探偵小說 法律の間隙　高木々太郎

明朗小說 幸福な生活　井上良夫

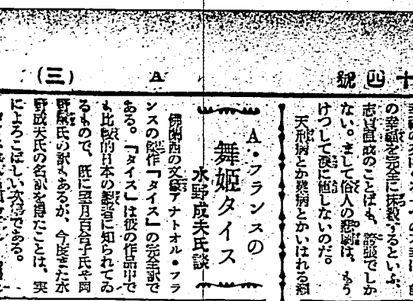
戀愛小說の最高峰!! 山 林芙美子

◆絢爛！今秋の銀幕

一度は向ふから断り、二度目は此方から求婚を拒んだ女が、今は見すぼらしくうらぶれてドン底の生活に堕ちてゐるのだ。彼は彼女の生活を、汚い魚や藻の世界に誘はれて、廣い運河へわざと押し流されて行く川の流に似てゐると思つた。

週報讀物 無敵花嫁 横井福次郎

讀物ルネサンス 全部傑作讀切 八月号 定價六十錢



ムリクナテウ

果汁の中にはこんなに素晴しい美肌素がある！

新鮮な果汁にレモンにはベクチンと云ふ強力な美肌素が含まれてゐます。此のベクチンの他にお肌の榮養素ヨノリンを配合して精製したのがウテナレモンです。絶對間違ひのない美肌クリームです

入浴・洗顔後に

肌をシットリ調へると同時に皮脂の分泌を調整してニキビ吸出物を防ぎ、小皺を解消して肌理の細かい色白の健康な若肌を創ります

日焦け止めに

強力な美肌作用で過度の日焦けを完全に防いで激刺とした若肌を培ひます。海に山に鉄せぬ理想的な日焦け止めクリームです！

つけた感じの非常に爽かなクリーム

日焦け止めに快適

鏡臺に必ず一瓶！

正價　四十錢　七十二錢

13.7—3.4